

タプロス点眼液 0.0015%、 タプロスミニ点眼液 0.0015%

【この薬は？】

販売名	タプロス点眼液 0.0015% (TAPROS ophthalmic solution 0.0015%)	タプロスミニ点眼液 0.0015% (TAPROS Mini ophthalmic solution 0.0015%)
一般名	タフルプロスト (Tafluprost)	
含有量 (1mL 中)	15 μ g	

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、緑内障・高眼圧症治療剤と呼ばれるグループに属する点眼薬です。
- ・この薬は、眼圧を調節する水分の排出を促進して眼圧を下げます。
- ・次の病気の人に処方されます。

緑内障、高眼圧症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、使用量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・オミデネパグ イソプロピル（エイベリス点眼液）を使用している人
- ・過去にタプロス点眼液 0.0015%、タプロスミニ点眼液 0.0015%に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・水晶体の無い人、眼内レンズを挿入している人
- ・気管支喘息のある人、または過去に気管支喘息になったことのある人
- ・虹彩（こうさい）炎やぶどう膜炎などの眼内炎のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬〔オミデネパグ イソプロピル（エイベリス点眼液）〕があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は点眼薬です。

●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、使用する量および回数は、次のとおりです。

1回1滴、1日1回点眼する。

- ・頻繁に点眼すると眼圧を下げる作用が弱まる可能性がありますので、1日1回を超えて点眼しないでください。

●どのように使用するか？

〔タプロス点眼液 0.0015%、タプロスミニ点眼液 0.0015%共通〕

- ・手をよく洗い、容器の先端が直接目に触れないように注意して点眼してください。
- ・目の周りに点眼液がついていると、目の周りが黒ずんだり、多毛になったり、まつげが長く、太くなったりすることがあるため、すぐにぬらしたガーゼやティッシュでよくふき取るか、目を閉じて洗顔してください。
- ・他の点眼薬も使用する場合には、少なくとも5分間以上の間をあけてから点眼してください。

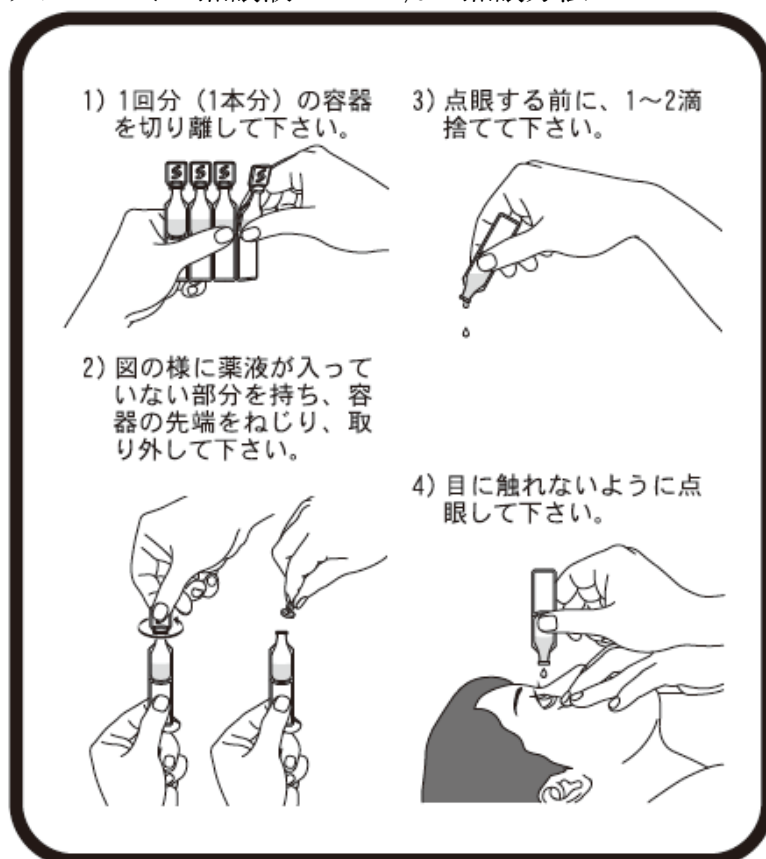
〔タプロス点眼液 0.0015%のみ〕

- ・コンタクトレンズをつけている場合には、レンズを外してから点眼し、15分以上経過してからレンズをつけてください。（コンタクトレンズが変色することがあります。）

〔タプロスミニ点眼液 0.0015%のみ〕

- ・開封後、最初の1～2滴は点眼せずに捨ててください。
- ・点眼後、薬液が残っていてもあとで点眼せず必ず捨ててください（防腐剤を含んでおりません）。

タプロスミニ点眼液 0.0015%の点眼方法



●使用し忘れた場合の対応

- ・ 1回に2滴点眼したり、1日に2回点眼したりしてはいけません。
- ・ その日のうちに気づいた場合は、すぐに1回1滴を点眼してください。
- ・ 翌日に気づいた場合には、前日の分は点眼せず、1回1滴を1日1回点眼してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・ 異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ メラニンの増加により虹彩（黒目）の色が変化することがあります。点眼を中止しても元にもどらないことがあります。片目のみ点眼している場合は、左右の黒目の色に差が出てくる場合もあります。

メラニンの増加によりまぶたが黒ずむことがあります。また、目の周りが多毛になることがあります。これらは、点眼を中止するとしだいに元にもどる可能性があります。

この薬を使用する場合には、これらの症状について、医師、薬剤師などから十分説明を受けてください。

また、まぶたの色調変化や、目の周りが多毛になることを防いだり、軽減したりするため、点眼後は目の周りについて薬をよくふき取るか、洗顔してください。

- ・目がしみる、目のかゆみ、目の痛みなどの症状があらわれることがあります。このような自覚症状が持続する場合にはただちに受診してください。
- ・点眼後、一時的に目がかすむことがありますので、症状が回復するまでは機械の操作や自動車などの運転は行わないでください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？



特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。このような症状があらわれた場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

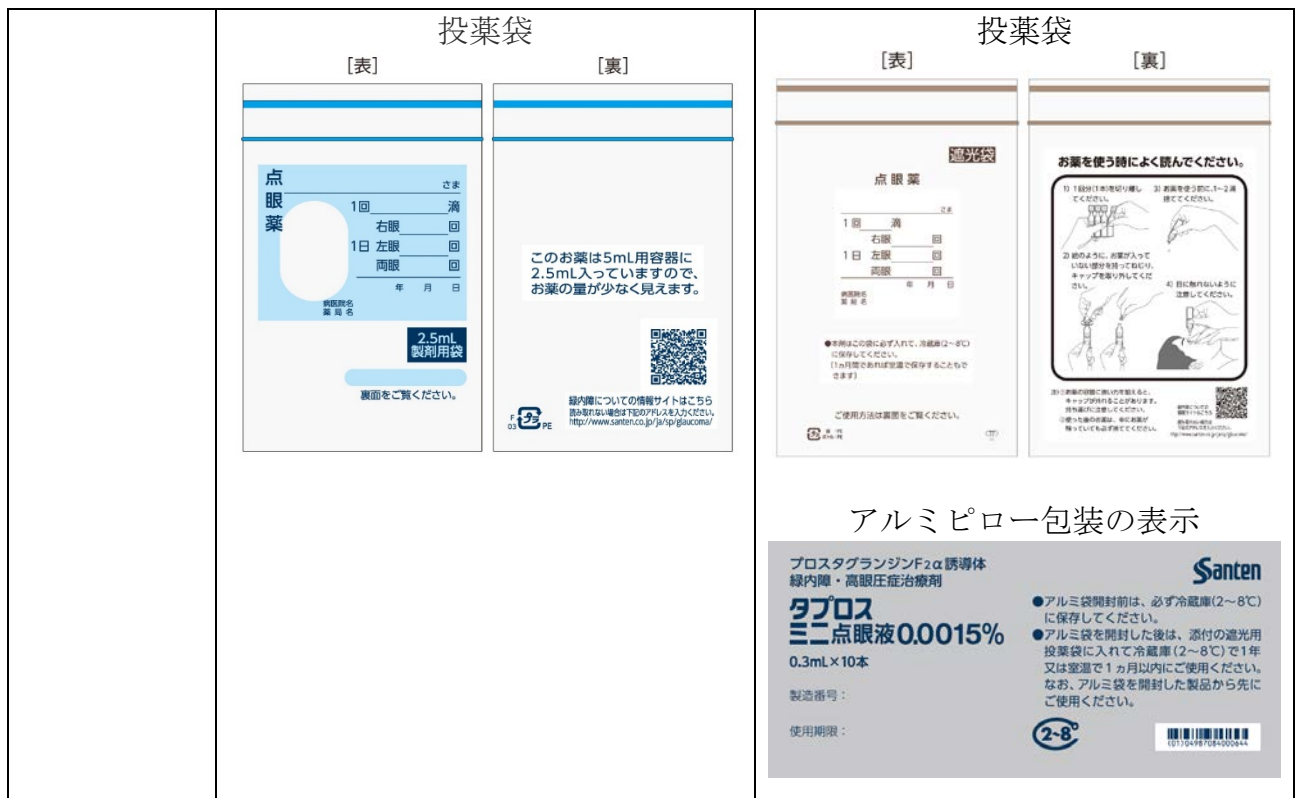
重大な副作用	主な自覚症状
虹彩色素沈着 こうさいしきそちんちやく	黒目（虹彩）の色が濃くなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。このような症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
眼	黒目（虹彩）の色が濃くなる

【この薬の形は？】

色	無色澄明	
内容量	2.5mL (5mL 用点眼容器に 2.5mL 入っていますので、液の量が少なく見えます。)	0.3mL (防腐剤を含まない 1 回使い捨てタイプの点眼剤です。)
容器の形状		



【この薬に含まれているのは？】

有効成分	タフルプロスト
添加物	ポリソルベート80、濃グリセリン、エデト酸ナトリウム水和物、リン酸二水素ナトリウム水和物、ベンザルコニウム塩化物※、pH調節剤

※タプロス点眼液 0.0015%のみ

【その他】

●この薬の保管方法は？

〔タプロス点眼液 0.0015%、タプロスミニ点眼液 0.0015%共通〕

- ・子供の手の届かないところに保管してください。

〔タプロス点眼液 0.0015%のみ〕

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。

〔タプロスミニ点眼液 0.0015%のみ〕

- ・アルミピロー包装開封前：
2～8℃（冷蔵庫）で保管してください。

- ・アルミピロー包装開封後：

添付の遮光用投薬袋に入れて、2～8℃（冷蔵庫）で保管し、1年以内に使用してください。1ヵ月であれば室温（1～30℃）で保管することもできます。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：参天製薬株式会社 (<http://www.santen.co.jp>)

お客様相談室

電話：0120-127-023 06-6321-8950

受付時間：9時～17時（土、日、祝日を除く）